

平成23年発生災害の概要



農村振興局 防災課 災害対策室

東日本大震災による
宮城県沿岸部の被害状況

平成23年発生災害 被害額と被害箇所数

農地・農業用施設等

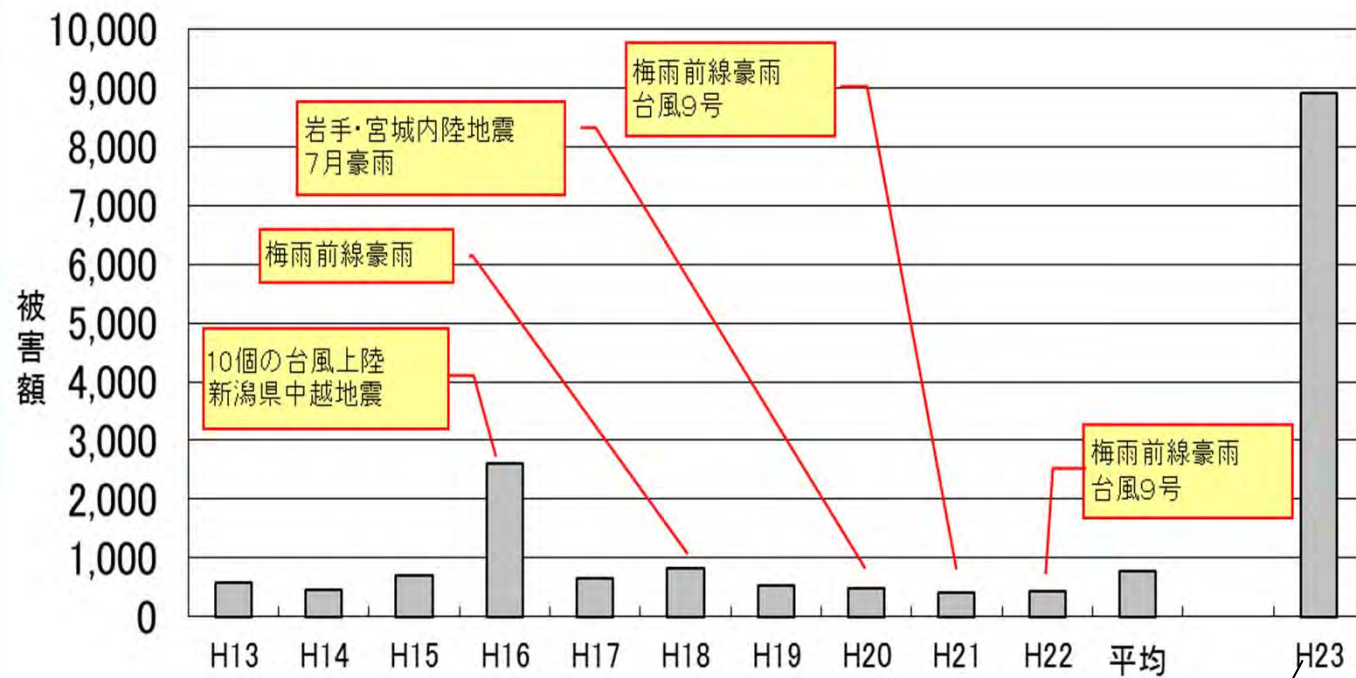
被害報告未確定のため、
平成24年7月時点の集計値

	農 地	農業用 施 設	海 岸	地すべり 防止施設	直轄施設	合 計
被害額 (百万円)	(400, 619) 454, 818	(180, 496) 251, 094	(102, 249) 103, 069	(-) 226	(81, 708) 82, 292	(765, 072) 891, 499
被 害 箇所数	(18, 186) 57, 968	(17, 305) 46, 869	(139) 152	(-) 15	(10) 12	(35, 640) 105, 016

※上段()は、東日本大震災による被害で内数

農地・農業用施設等の被害額と被害箇所数の推移

農地・農業用施設等被害額の推移



被害報告未確定のため、
平成24年7月時点の集計値

被害額の推移

(単位: 億円)

年 災	箇所数	被害額
H13	24,982	587
H14	24,297	449
H15	30,903	709
H16	117,231	2,601
H17	31,007	647
H18	42,284	834
H19	26,785	531
H20	13,083	489
H21	27,341	406
H22	25,337	430
平均	36,325	768
H23	105,016	8,915

過去に類をみない未曾有の災害
過去10年平均の約12倍

都道府県別の被害状況

被害報告未確定のため、
平成24年7月時点の集計値

農地・農業用施設等の被害箇所数と被害額

(単位：百万円)

県名		平成23年被害額		H18-H22平均被害額	
		箇所数	被害額	箇所数	被害額
北海道	青森	27	828	96	1,090
	岩手	357	1,549	133	438
	宮城	17,931	64,609	835	1,541
	秋田	6,967	441,836	400	6,077
	山形	1,261	1,564	576	1,347
	福島	868	1,377	115	216
茨城	栃木	10,072	220,260	874	1,772
	群馬	2,060	22,074	10	18
	埼玉	1,237	7,428	41	98
	千葉	191	425	76	134
	東京	75	620	2	7
	神奈川	2,345	14,777	68	140
山梨	長野	0	0	21	193
	静岡	2	102	5	45
	新潟	411	670	57	85
	富山	1,875	3,154	1,407	1,811
	石川	110	1,203	142	544
	福井	15,787	36,912	285	1,366
岐阜	愛知	169	381	747	1,225
	三重	309	890	667	2,226
	滋賀	113	351	53	116
	京都	725	1,606	192	393
	大阪	121	499	50	53
	兵庫	1,056	3,958	139	368
奈良	和歌山	175	316	37	65
	鳥取	1,074	819	451	324
	島根	166	469	241	253
	岡山	11,095	20,517	1,157	2,110
	広島	420	905	343	416
	山口	11,145	14,978	555	897
徳島	香川	1,587	2,639	244	529
	愛媛	741	986	1,184	2,010
	高知	2,143	3,329	881	916
	福岡	450	599	1,107	1,887
	佐賀	537	493	1,379	2,074
	長崎	230	532	75	201
熊本	大分	2,180	2,450	78	123
	宮崎	486	1,546	102	234
	鹿児島	567	1,125	380	588
	沖縄	119	336	855	1,948
	総計	593	797	2,489	3,300
		1,721	2,325	1,308	2,155
総計		1,376	1,946	1,840	2,873
		877	1,339	1,755	2,637
		1,547	2,541	955	2,091
		1,675	2,817	2,532	4,567
		43	623	25	283
		105,016	891,499	26,964	53,784

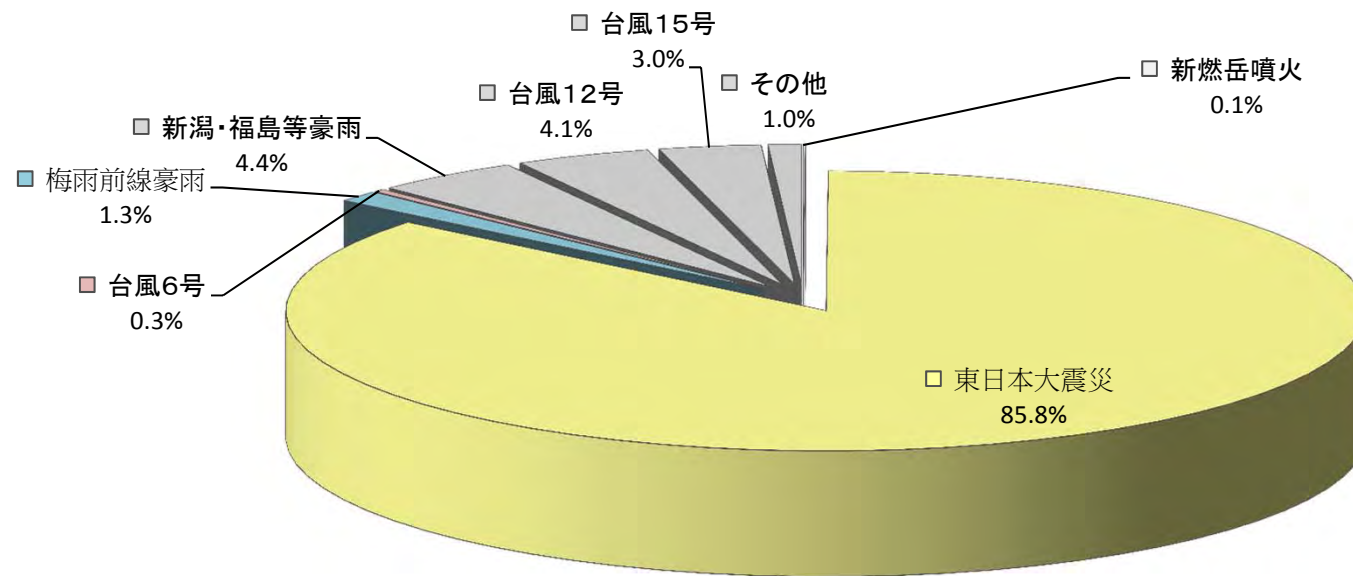
平成23年の主な災害

- 新燃岳噴火 (1/26～)
宮崎県
- 東日本大震災 (3/11～)
岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県
- 台風第6号 (7/17～7/20)
高知県
- 新潟・福島県等豪雨 (7/24～8/1)
福島県、新潟県
- 台風第12号 (8/29～9/7)
三重県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、岡山県
- 台風第15号 (9/15～9/23)
岩手県、宮城県、福島県、岐阜県、兵庫県

平成23年災の主な災害別割合

被害報告未確定のため、
平成24年7月時点の集計値

農地・農業用施設等の被害額の内訳



新燃岳噴火

発生日：平成23年1月26日～

被害箇所数及び被害額

農地	665箇所	595百万円
農業用施設	0箇所	0百万円
その他	0箇所	0百万円
合 計	665箇所	595百万円

新燃岳の火山活動概況

【活動の状況】

1月26日にマグマ噴火が発生し、同月27日に1回目の爆発的噴火。以降、3月1日までに13回の爆発的噴火が発生。

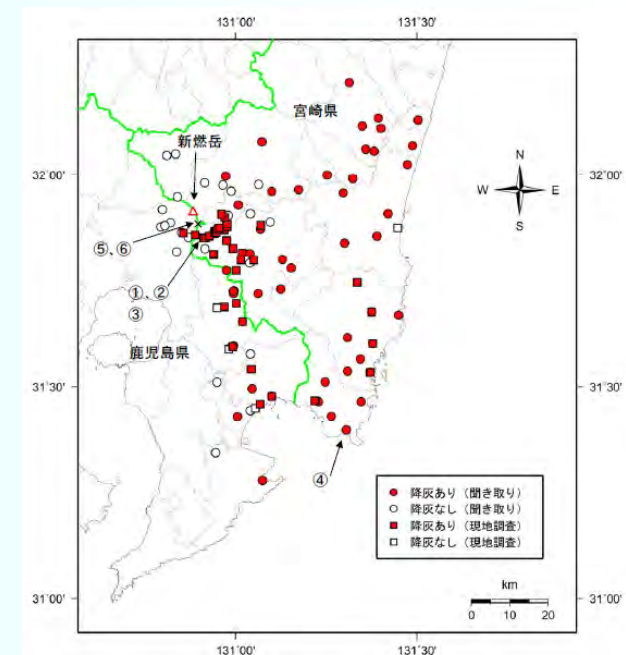
現在、噴火は発生していないものの、再び活発化する可能性がある。

●霧島山(新燃岳)の爆発的噴火・地震回数

	22年	23年											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
爆発的噴火回数	0	3	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	－
地震回数	203	2,082	2,523	2,261	3,840	1,784	4,096	3,764	3,997	1,913	653	800	－



霧島山(新燃岳) 爆発的噴火(大浪池の監視カメラによる映像)



霧島山(新燃岳) 降灰調査状況図(1月27～28日)

宮崎県都城市の被害状況



農地の降灰堆積(宮崎県都城市)



農地の降灰堆積(宮崎県都城市)



農地の降灰堆積(宮崎県都城市)



FPの降灰堆積(宮崎県都城市)

東日本大震災

被害報告未確定のため、
平成24年7月時点の集計値

発生日：平成23年3月11日～

被害箇所数及び被害額

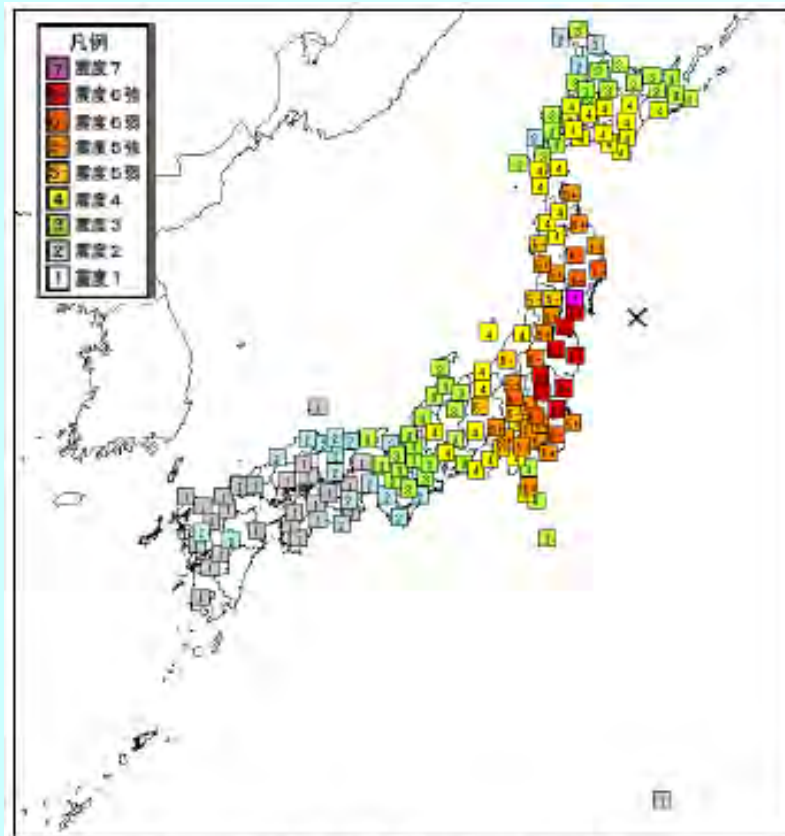
農地	18,186箇所	400,619百万円
農業用施設	17,305箇所	180,496百万円
その他	149箇所	183,957百万円
合 計	35,640箇所	765,072百万円

生活関連施設	450箇所	63,304百万円
--------	-------	-----------

東日本大震災の概況

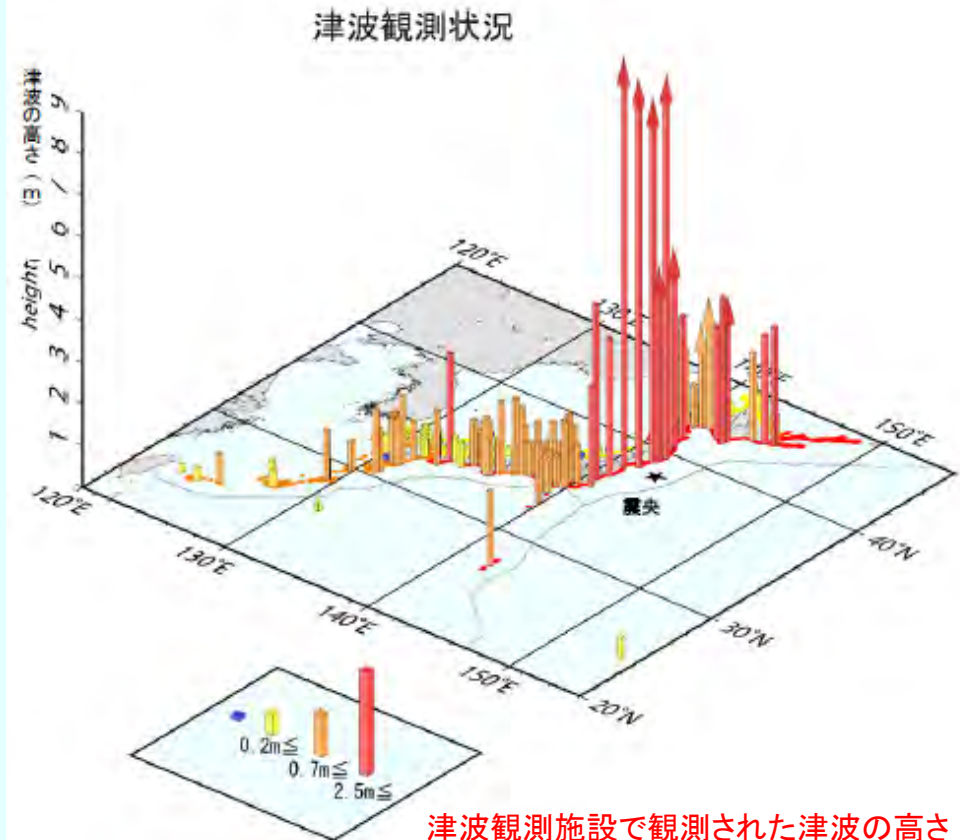
【地震の概況】

平成23年3月11日14時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード(M)9.0の地震が発生し、宮城県栗原市で震度7、宮城県、福島県、茨城県、栃木県の4県37市町村で震度6強を観測したほか、東日本を中心に北海道から九州地方にかけての広い範囲で震度6弱～1を観測した。また、この地震に伴い、福島県相馬で高さ9.3m以上、宮城県石巻市鮎川で高さ8.6m以上の非常に高い津波を観測するなど、東北地方から関東地方北部の太平洋側を中心に、北海道から沖縄県にかけての広い範囲で津波を観測した。



本震の地震震度分布

(×印は震央)



津波観測施設で観測された津波の高さ

各地の被害状況(津波による被害)



各地の被害状況(地震による被害)



台風第6号

発生日：平成23年7月7日～7月20日

被害箇所数及び被害額

農地	528箇所	853百万円
農業用施設	580箇所	1,949百万円
その他	2箇所	190百万円
合 計	1,110箇所	2,992百万円
生活関連施設	2箇所	4百万円

台風第6号の気象概況

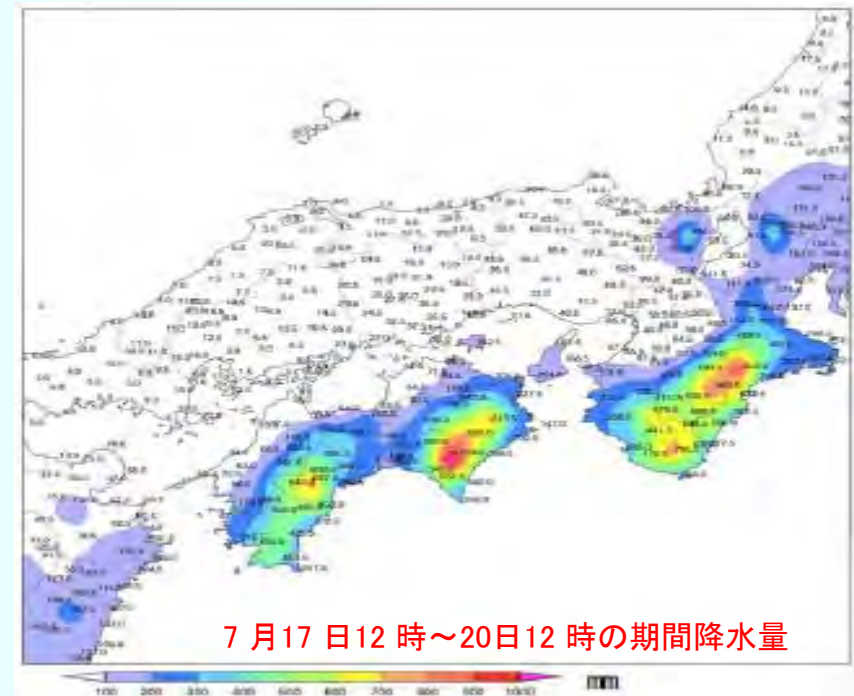
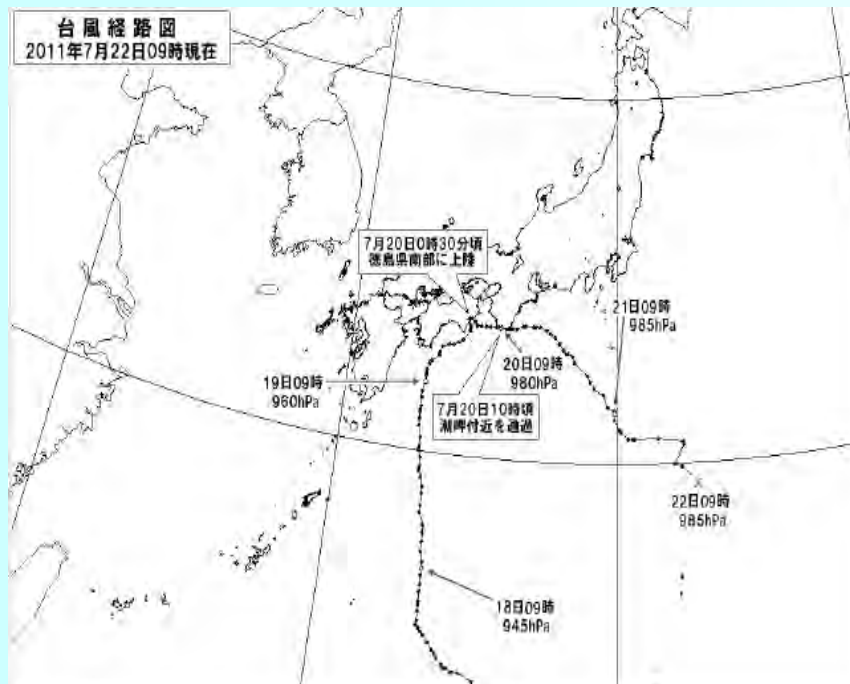
【台風の概況】

台風第6号は、7月12日15時に南鳥島近海で発生し、発達しながら西へ進み、16日には北西に向きを変えて沖ノ鳥島近海に進み、18日には南大東島の東で北に向きを変え、19日には足摺岬の南で北東に向きを変えて、20日00時頃に徳島県南部に上陸した。その後、台風は東へ進んで、20日10時頃潮岬付近を通過、東海道沖で南東に向きを変え、さらに関東の南東海上で北に向きを変えて、24日21時に三陸沖で温帯低気圧となった。

【大雨の状況】

台風の接近により西日本では、降り始めの17日12時から20日12時までの総雨量が、高知県魚梁瀬で1,199mm、奈良県上北山で863mm、高知県船戸で827mmの記録的な大雨を観測した。

また、東日本でも24時間降水量が300mmを超えたところがある。



高知県の被害状況



新潟・福島県等豪雨

発生日：平成23年7月24日～8月1日

被害箇所数及び被害額

農地	8,504箇所	16,957百万円
農業用施設	8,258箇所	22,142百万円
その他	1箇所	25百万円
合 計	16,763箇所	39,124百万円
生活関連施設	19箇所	657百万円

新潟・福島県等豪雨の気象概況

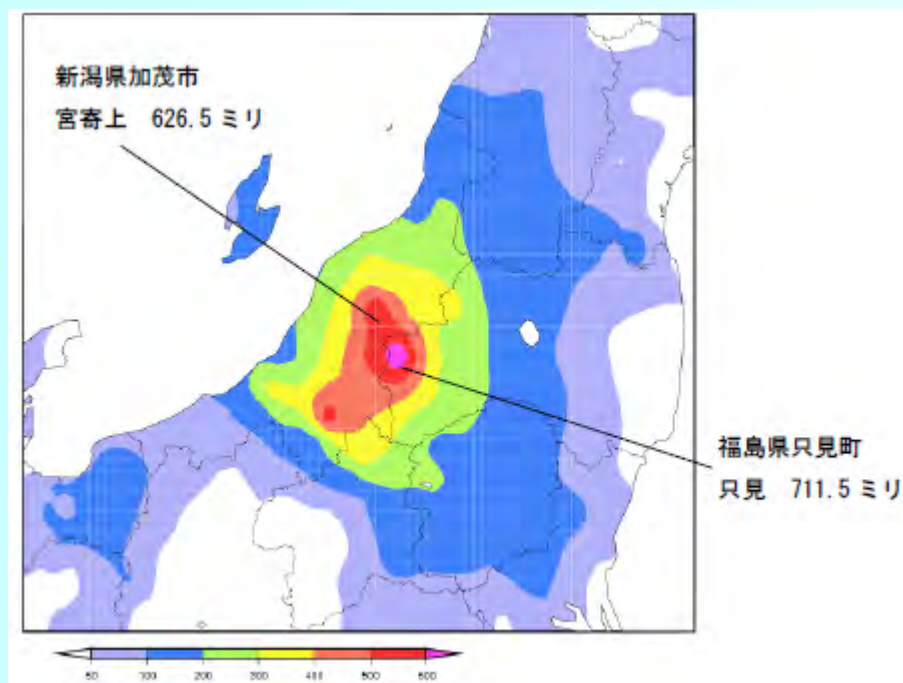
【気象の状況】

7月27日から30日にかけて、新潟県と福島県会津を中心に大雨となった。特に、28日から30日にかけては、前線が朝鮮半島から北陸地方を通して関東の東に停滞し、前線に向かって非常に湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定となり、新潟県と福島県会津を中心に記録的な大雨となった。

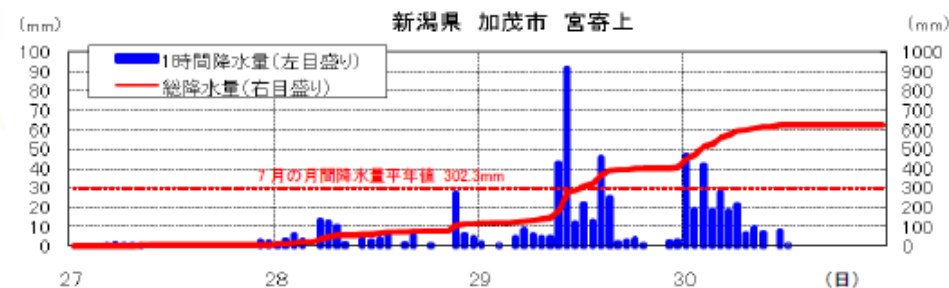
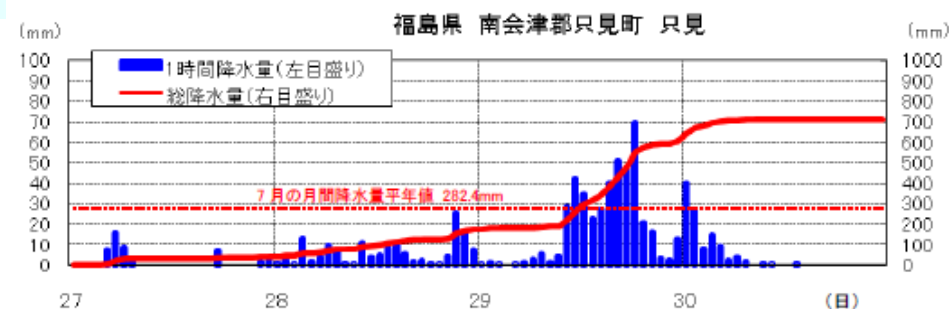
【大雨の状況】

新潟・福島県では、降り始めの27日から30日までの期間雨量が、福島県只見で711mm、新潟県宮寄上で626mmとなり、それぞれ7月の平年の月降水量の2倍以上となった。

また、24時間降水量では、福島県只見で30日07時00分までに527mm、新潟県宮寄上で30日09時10分までに473mmとなり観測史上1位を更新したほか、新潟県の多くの地点で観測史上1位を更新するなど、新潟県から福島県会津を中心に非常に激しい雨が降った。



7月27日～30日の期間降水量

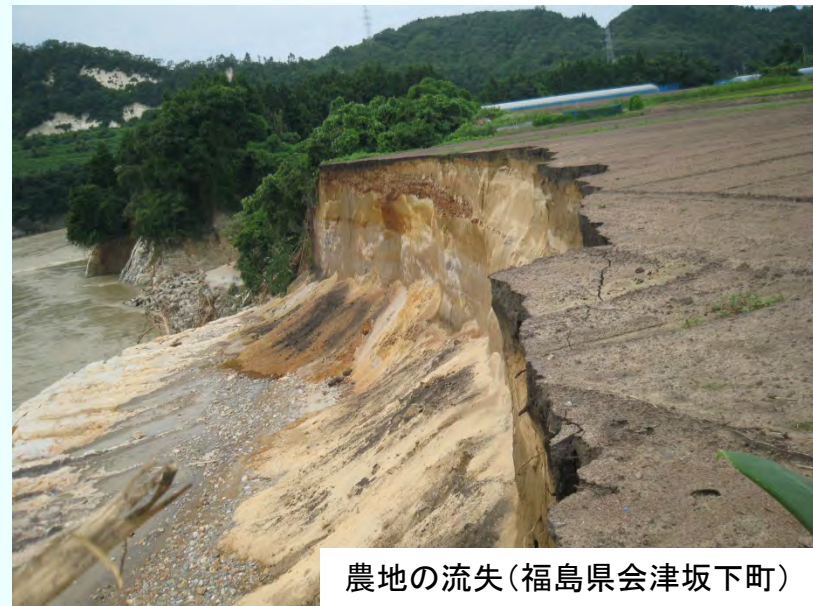


福島県只見、新潟県宮寄上の降水量時系列図

各地の被害状況



水田の冠水(新潟県三条市)



農地の流失(福島県会津坂下町)



農道橋の流失(福島県只見町)



頭首工の流失(新潟県加茂市)

台風第12号

発生日：平成23年8月29日～9月7日

被害箇所数及び被害額

農地	14,808箇所	16,051百万円
農業用施設	7,363箇所	19,210百万円
その他	17箇所	935百万円
合 計	22,188箇所	36,195百万円
生活関連施設	15箇所	365百万円